



# 県民だより

第33号

●1990年1月24日発行 ●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320宇都宮市埴田1丁目1番20号 ☎0286-23-2158 ●県人口/1,921,950人/男953,500人 女968,450人 ●世帯数558,783世帯(1989年12月1日現在)

イメージアップ作戦進行中!



〈ふるさとマロニエフェア'89 平成元年10月27~29日〉



〈“コンセール・マロニエ” 栃木県交響楽団特別演奏会 平成元年8月27日〉



〈とちぎマロニエ特使と知事との懇談会 平成元年11月28日〉





たくさんあります。また、首  
産業の立地がさかんな工  
表されるような農業県でも  
ている県です。  
く評価されていないため、  
いいイメージを継承しながら、  
立へ向けて、昭和63年から  
ています。  
な取り組みについてご紹介



〈時間距離を短縮する高速交通網〉



〈豊かで美しい自然〉



栃木県知事  
渡辺文雄

対応しながら、新たな発展へと飛躍していくためには、このような栃木県の魅力や地理的優位性を最大限に引き出しながら、新しい地域社会「とちぎ」を築きあげていかなければならないと考えています。  
そのためには、県民のみなさん一人ひとりが栃木県民であることに誇りを持ち、地域の活性化や地域社会づくりに参加していただくことが必要であり、また、みなさんが機会あることに栃木の魅力・実力・潜在力を伝えていただくことによって、県外の方々にとってもさらに魅力が感じられる「栃木県」のイメージを定着させていくことが大切であると思います。

栃木県には、豊かで美しい自然をはじめ、歴史や伝統、勤勉な県民性など全国に誇れる魅力が数多くあり、また、工業出荷額が全国11位、農業粗生産額が14位、一人当たりの県民所得が12位という実力を有しています。さらに、縦の東北新幹線、東北自動車道に加え、横の北関東自動車道が開通すると北関東の要となり、ますます発展が期待されます。  
今日の多様な急激な社会変化のなかで、その変化に的確に

# 生きしるね

# 栃木県



〈ハイテク産業の立地が進む工業〉



〈那須街道〉

栃木県をうるおいのある素晴らしい県にしていきたいために

◎やすらぎの栃木路  
'89マロニエフェスティバル◎  
東京新宿のNSビル、住友ビル三角広場において、栃木県の観光をはじめ、商工・農林水産業などの産業や文化、まつり等の優れた資源を総合的に紹介、宣伝してイメージアップを図る「やすらぎの栃木路'89マロニエフェスティバル」を10日間にわたり開催しました。



〈マロニエフェスティバル〉



〈コンセールマロニエ〉

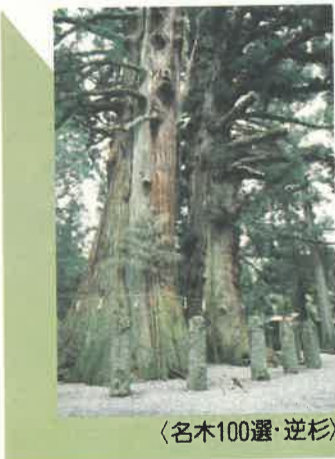
◎コンセール・マロニエ◎  
東京赤坂にあるクラシック専用ホールのレストランホールで、昨年8月、栃木県交響楽団による特別演奏会を開催しました。サントリーホールにおける地方アマチュア交響楽団の演奏会は、これが初めてのものです。  
なお、演奏した曲目はすべてフランスの作曲家によるもので、フランスの関係者等も招待するなど、フランス共和国ウォークリユース県との友好関係も深めました。

栃木の魅力・実力を県外にPRするために

◎県民の日◎  
県民のみなさんが、本県の誇りである自然や歴史的・文化的遺産を見直し、郷土についての理解と関心を深め、より豊かな郷土を築きあげていくことを期する日として、6月15日を「県民の日」として制定しました。  
この日を中心に、各地で多彩なイベントを行っており、平成2年には、足利市での記念行事開催を予定し、現在、広く県民のみなさんの参加が得られるよう準備を進めています。



〈県民の日〉



〈名木100選・逆杉〉

◎とちぎ100選事業◎  
栃木県の自然、文化遺産、民俗文化財、特産品などを県民のみなさんに知っていただき、また、県外にもPRしていくため、「とちぎ100選」選定事業を行っています。  
これまでに、景勝、特産、まつり、名木の100選を選定しましたが、平成2年度は「とちぎの道と川100選」を行い、6月15日の県民の日公表するとともに、紹介用のハンドブック等によって、広くPRをする予定です。

◎ふるさとマロニエフェア'89◎  
県内全市町村の特産品、農畜産物を一堂に集めての展示即売や、観光、市町村勢を紹介する「ふるさとマロニエフェア'89」が、昨秋に宇都宮産業展示館(マロニエプラザ)で開催され、多くの来場者から好評を博しました。  
会場では、「むらづくり」「市町村出展」「観光」の各ゾーンで県内特産品の展示・販売を行い、その需要拡大を図るとともに、地域産業の振興と活性化に役立ちました。



〈マロニエフェア〉

県民のみなさんに栃木県の良さを認識してもらうために

◎テレビスポットCM放映◎  
栃木県の魅力・実力・潜在力を盛り込んだ15秒CMを作成し、テレビの電波に乗せて首都圏を中心に放映しました。  
「これからは、とちぎなかなか栃木県」というキャッチフレーズで、田舎の良さと都会の良さをあわせ持ち、さらに東京と宇都宮が新幹線で50分弱で結ばれている姿を表現し、「とちぎ」の存在感を大いにアピールしました。



〈とちぎなかなか〉

◎マロニエ特使◎  
栃木県の数々の魅力を、県内外に積極的にアピールするため、栃木県出身あるいは、栃木県にゆかりのある方で経済・論壇・報道・芸術などの分野において活躍されている方や、栃木県内の産業・文化・報道関係の代表者の方々に「とちぎマロニエ特使」を委嘱しました。  
「マロニエ特使」には、ココミで栃木県の



## とちぎ再発見

### 〈日本一シリーズ〉

#### ■かんぴょう

土壇場…「かんぴょうと言えば栃木」と言われるほど全国に知られているのが栃木のかんぴょうで、国内産の9割強を生産しています。面積は2,000ha余(ほぼ国分寺町の面積と同じ)、生産量は3,000t前後で、粗生産額も50億円に達し、栃木県の重要な特産物です。いつからここで?…かんぴょう生産の歴史は古く、270有余年前、時の壬生城主、鳥居伊賀守忠英が旧領地の近江国から種を取り寄せ、栽培を奨励したのが始まりと言われています。かんぴょうは植物名?…ではこのかんぴょう、何という植物の実から作られるかご存じですか。答えは「ゆうがお」です。初夏の夕方にそっと花が咲くさまからその名がつけられました。ゆうがおの実の果肉をむいて干したものがかんぴょうなのです。

夏の風物詩…7月になると県中南部の畑地帯を中心に、農家の庭先で風にたなびくかんぴょう干しの風景を目にします。雷様と並んで、かんぴょう干しは栃木の夏の風物詩です。

健康食品…かんぴょうの成分をみると、カルシウムは牛乳の3倍あり、特に食物繊維が豊富なため整腸作用抜群です。これらの効果から機能食品として注目されており、かんぴょうの粉末(顔美人)や、粉末入りうどんなど様々な製品が開発・商品化されています。

ふくべ細工としても、古くから慣れ親しまれてきた「かんぴょう」。全国に誇れる栃木の特産物として、再確認してみましょう。

栃木県農務部首都圏農業課  
☎0286-23-2329



# 生き



〈組織培養で生産される洋らん〉



〈日本最古の総合大学・足利学校〉

## とちぎの自然公園

### 〈県立自然公園(宇都宮・益子)〉

東京から北へ100km、栃木県のほぼ中央に位置する県都宇都宮は、北関東一の大都市としての街並を周辺の豊かな自然の中に横たえています。この宇都宮の北西部に宇都宮県立自然公園があり、赤岩山、古賀志山、鞍掛山、半蔵山、多気山一帯の丘陵地帯に広がっています。この公園を大別すると、古賀志山、赤川ダムを中心とする宇都宮市森林公園地区、古い歴史をもつ多気不動尊地区、大谷石で有名な大谷地区の3つに分けることができます。宇都宮市森林公園は、できるだけ自然のままの環境を残し、四季折々の自然を楽しみながら、ハイキング・キャンプ・サイクリング等ができるよう整備され、赤川ダム周辺には「生きた化石」といわれる「ムカシトンボ」が生息しています。大谷地区では、大谷石を採った跡の切り立った灰緑色の壁や岩山が、周辺の自然と調和して特異な景観を作り出しています。また、多気山は、標高377mの山で、持宝院社叢には、シイやカシを中心とする常緑広葉樹が繁茂しており、我が国における暖帯林の北縁に位置しています。中腹にある多気不動尊は大変御利益のある寺として、古くから人々の信仰を集めています。

宇都宮市から車で東南に40分ほどのところに、益子町と茂木町にわたる益子県立自然公園が指定されています。益子といえば、江戸時代末期から「やきもの里」として親しまれてきましたが、最近では、故濱田庄司氏に代表されるやきもの芸術の町として、世界的に有名になっています。自然景観の特徴としては、松林が多く、それに囲まれた一帯はのどかな田園風景となっており、その中に、今から1200年前の地域文化の中心であった西明寺をはじめとして高館城跡、地藏院、綱神社、大倉神社などの史跡が点在しています。また、公園北部にある益子国民休養地は、「陶芸の森」として整備され、園内には自然歩道、トリム歩道、自由広場、展望台、あずまや、のほり窯などさまざまな施設があり、四季を通じて自然に親しみながらのレクリエーションが楽しめます。

宇都宮・益子両公園とも、日光や那須のように雄大な自然の風景に代表される公園とは異なり、「大谷石」や「益子焼」という日常生活に密着した産業と自然が調和した公園であり、県立自然公園の中でも個性のある、親しみやすい公園といえるでしょう。

栃木県林務部自然環境課  
☎0286-23-3211



〈古賀志山〉



〈西明寺〉

◎とちぎふるさと街道等整備事業◎  
「緑豊かな栃木県」のイメージにふさわしい街道の景観を保つため、「とちぎふるさと街道景観条例」を制定して、自然と調和した街道景観の形成に努めています。  
◎マロニエ緑化推進事業◎  
栃木県の県木「トチノキ」はマロニエの仲間、そのイメージは「忍耐力」と「長寿・幸福」の代名詞といわれています。



〈トチノキ〉



◎建築表彰◎  
「美しい県内の街並み」をキャッチフレーズに、県内の優れた建築物を表彰する「栃木県マロニエ建築賞」を設けました。  
今年度は、「那須疎水のイメージと敷地内の木立・那須野が原の玉石積が周辺の景観とよく調和していることが評価された」「西那須野町民ホール」が選ばれ、毎年数件を表彰していく予定です。



〈西那須野町民ホール〉

魅力を機会あるごとにPRしていただいたり、栃木県のイメージアップについて助言をいただくことにしています。  
希望と活気に満ちた  
「とちぎ新時代」に向けて  
「栃木と聞いて何を思い浮かべますか」と尋ねると、今までは「日光」「かんぴょう」といった答えが返って来ました。確かに、これらは栃木の「顔」となるものですが、本当の栃木県像は、これだけではありません。自然や伝統の素晴らしさを十分受けとめながら、「とちぎ」の正確なイメージを創りあげようと、イメージアップ作戦を展開し、着々と前進を続ける「ふるさと栃木県」。そして、これからも更にイメージアップを図るためには、県民のみならず一人ひとりが栃木県の良さを認識し、郷土栃木県に対する誇りと愛着を一層深め、県外の人々にもさらに魅力が感じられるイメージをつくり上げていく必要があります。  
栃木県がいわば、21世紀のスターとなるよう、県民のみならず一体となってイメージアップを進めていこうではありませんか!



# 情報スクランブル

県庁のあて先  
〒320 宇都宮市埴田1-1-20

## 催し

### 県立博物館の催し

- 第30回企画展「足尾山地の自然」
  - ▶足尾山地の地形・地質・動物・植物などについて、県立博物館が調査・収集した資料を中心に展示します。また、自然と人とのかかわりについても紹介します。
  - ▶期間 2月11日(日)～3月29日(日)
  - ▶休館日 2月12日を除く毎週月曜日、2月13日、3月22日
  - ▶開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
  - ▶会場 同館企画展示室
  - ▶観覧料 一般200円、大・高生100円 中・小生50円
- 映画会
  - ▶2月11日(日)
    - 「植物群落の移り変わり」(22分)
    - 「ちどりと少年たち」(劇映画31分)
  - ▶2月18日(日)
    - 「山は生きている」(42分)
    - 「雪女」(アニメ11分)
  - ▶時間 午前11時と午後2時
  - ▶会場 同館講堂
  - ▶入場料 無料
  - ▶問合せ 同館 ☎0286-34-1311(代)

### 県立美術館の催し

- 「北関東の近代美術」
  - 茨城・栃木・群馬三県交流名品展—
  - ▶期間 2月12日(月)まで(ただし、2月12日を除く月曜日は休館)
  - ▶開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
  - ▶内容 同館、茨城県近代美術館、群馬県立近代美術館の所蔵する名品111点を集めて、北関東の近代美術を紹介
  - ▶問合せ 同館 ☎0286-21-3566



### 県子ども総合科学館の催し

- ▶天体観測会
  - 〔日時〕2月2日(金)、17日(土)、24日(日)
  - いずれも午後7時から9時まで
  - 〔会場〕同館天文台
  - 〔対象〕小学生～一般 70名
  - 〔内容〕冬の星雲星団、木星の観測
  - 〔申込〕観測日の10日前までに往復はがきで
- ▶科学工作教室

- 〔日時〕2月4日(日)午前10時から正午まで
- 〔会場〕同館学習室1
- 〔対象〕小学生高学年以上 36名
- 〔内容〕ホバークラフトの製作
- 〔申込〕1月25日(木)までに往復はがきで
- ▶動くおもちゃ作品展
  - 〔期間〕2月4日(日)から18日(日)
  - 〔会場〕同館企画展示室
  - 〔内容〕県内の小・中・高校生から募集した「手作り」の動くおもちゃの作品展
- ▶映画会
  - 〔日時〕2月17日(日) 1回目午前11時から 2回目午後1時から
  - 〔会場〕同館多目的ホール
  - 〔定員〕各回とも230名
  - 〔内容〕「現代の印刷」、「電話なぜなぜ」、「みがく」の上映
- ▶おりがみ教室
  - 〔日時〕2月17日(日)午後1時から3時まで
  - 〔会場〕同館学習室1
  - 〔対象〕小学生～一般 36名(先着順)
  - 〔内容〕各種おりがみの製作
- ▶冬の無線教室
  - 〔日時〕2月25日(日)午前10時から正午まで
  - 〔会場〕同館学習室2
  - 〔対象〕小学生中学年～高校生 30名
  - 〔申込〕2月15日(金)までに往復はがきで
- ▶第6回企画展「瞬間の世界」写真展
  - 〔期日〕3月4日(日)から25日(日)
  - 〔会場〕同館企画展示室
  - 〔内容〕目では見えない瞬間をとらえた写真の展示
- ▶なお、毎週月曜(祝日は除く)、毎月第4木曜、祝日の翌日(土・日は除く)は休館となります。
- ▶申込み・問合せ  
〒321-01 宇都宮市西川町田567  
県子ども総合科学館(各行事名)係  
☎0286-59-5555

- き1枚に各々一点とし、ふりがなをつけること)、所在地、推薦理由、推薦者の住所、氏名、電話番号を明記のうえ  
〒320 宇都宮市埴田1-1-20  
県土本部監理課内  
「とちぎの道と川100選」係  
までお送りください。
- ▶応募期限 1月31日(木)まで(当日消印有効)
- ▶問合せ 県監理課(☎0286-23-2383) または県広報課(☎0286-23-2157)

- ▶調査員がお伺いして、農林業の経営状況などをおたずねしますので、ご協力をお願いします。
- ▶詳しいことは、各市町村統計主管課または県統計課(☎0286-23-2248)にお問い合わせください。

### ストマ用装具にかかる費用の医療費控除の取扱いについて

- ▶平成元年度税制改正において、人工肛門のストマ(排泄孔)または尿路変向(更)のストマをもつ方の使用するストマ用装具について、医師が証明書を発行した場合には、医療費控除の対象となることになりました。
- ▶ストマ用装具代の領収書(昭和64年1月1日以降購入分)と医師の証明書を、確定申告書に添付するか、確定申告の際に提示することになります。
- ▶制度の概要および医師の証明書の用紙を入手したい方は、最寄りの福祉事務所または県障害福祉課に請求してください。
- ▶問合せ 県障害福祉課(☎0286-23-3053)

## 案内

### 献血にご協力ください! ～はたちの献血キャンペーン～

- ▶ただいま、全国一斉に「はたちの献血」キャンペーンを開催しています。(2月12日まで)
- ▶このキャンペーンは、新たに成人式を迎えた若者を中心として、献血に対する理解と協力を求め、特に冬季における献血者の確保を図ることを目的としています。
- ▶どうぞみなさん、献血にご協力をお願いします。
- ▶献血受付場所
  - ・赤十字血液センター
  - ・オリオン通り献血ルーム
  - ・移動献血車(街頭献血、事業所献血、学校献血など)
  - ・出張所(芳賀、大田原、足利赤十字病院内)
- ▶問合せ
  - ・赤十字血液センター(☎0286-59-0111)
  - ・県業務課(☎0286-23-3119)



### 1990年世界農林業センサスにご協力ください

- ▶農林水産省では、平成2年2月1日現在で全国の農家・林家などを対象に「世界農林業センサス」を実施します。
- ▶この調査は、我が国の農林業の実態を明らかにする、最も基本的な統計調査です。
- ▶調査の結果は、国や地方公共団体をはじめ各方面で、農林業施策推進などの基礎資料として広く利用されます。



## 募集

### 「とちぎの道と川100選」推薦募集中!

- ▶選定対象・基準
  - (1)産業を支え、くらしを豊かにしているもの
  - (2)地域のくらしと深い関わりを持っているもの
  - (3)街並みや自然と調和しているもの
  - (4)やすらぎと潤いのあるもの
  - (5)歴史のあるもの
  - (6)自然美や人工美のあるもの
- ▶応募方法  
官製はがきに「道」、「川」の名称(はが

## ちよんといいでますか?

### 「士商法」にご注意を!

自宅に「親展」の朱印が押してあるダイレクトメールが送られてきました。何か講座の案内のようであったが、よく見もせず捨ててしまいました。

ところが、その業者から職場に電話がかかってきました。「この講習を受ければ行政書士の資格試験に非常に有利です。受かるまで責任をもって面倒をみさせていただきますよ」などかなりしつこい勧誘。

勤務中でもあり、「そうですか」「はい」とあいまいな返事をしていました。問われるま

まに、「支払いは分割で」と答えました。それを承諾と見なされたのか、翌日には受講カードやクレジットの申込書が届きました。契約したつもりはなかったのに、すぐ断りの電話を入れました。しかし「すでに登録手続きは完了しているので取り消せない」と応じてもらえません。

当センターには、このような「士商法」と呼ばれる資格取得講座への電話勧誘で被害を受けた人達からの相談が寄せられています。この方には、受講する意志のない事を内容証明郵便にして送付するようにすすめ、センターからも解約の斡旋をおこなったので、幸い受講契約は回避する事ができました。

消費生活に関するご相談は、県消費生活センター(☎0286-34-3181)または市町村の消費者行政担当課へお気軽にお寄せください。

資格取得講座に関する電話勧誘の場合、訪問販売等に関する法律でのクーリングオフ(無条件解約)の適用は受けられません。勤務先だからと周囲に気を遣い遠慮していると、相手のペースに乗せられてしまいます。申し込む前に、公的資格なのかどうか、関係官庁に確認するなど慎重に対応し、必要ない場合はきっぱりと断りましょう。



## あなたの声を県政に

●県政についてのご意見・ご要望・苦情をお受けしています。また、日常生活でお困りのことなど、お気軽にご相談ください。

●県が発行する報告書やパンフレットを展示、ご希望の方にはおわけいたします。是非、ご利用ください。

- 中央県民センター ☎0286-23-3765
- 東海県民センター ☎0282-24-5665
- 東北県民センター ☎0287-23-1555
- 上野原県民相談室 ☎0289-64-9419
- 安曇県民相談室 ☎0283-24-2603
- 塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142
- 芳賀県民相談室 ☎0285-82-5888
- 足利県民相談室 ☎0284-42-9700
- 南那須県民相談室 ☎0287-83-1555

**県政テレビ番組**  
**ウィークリー栃木**  
毎週土曜日朝8:45～9:00  
テレビ東京 12チャンネル  
レポーター 高松しげお 相馬宏美

### 県政ラジオ番組

#### (栃木放送)

- 県民の窓  
毎週日曜日～金曜日  
午後0時15分～0時30分
- 県庁ダイアリー  
毎週月曜日～土曜日  
午前8時42分～8時47分
- 県政アラカルト  
「知事さんこんにちは」  
毎月第3日曜日  
午前9時15分～9時45分



### 文字放送

- NHK総合テレビの電波に多重し、県からのお知らせ、生活情報を常時放送しています。
- 毎日午前6時～午後12時  
1チャンネル(550#)
- 文字放送を見るには、文字放送受信機能を組み込んだ文字放送内蔵型テレビか、文字放送専用アダプターが必要です。くわしくは、お近くの電気屋さんでおたずねください。

